

種目名	外国語 (英語)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	----------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	開隆堂	三省堂
1 学習指導要領との関連		・5領域の活動が自然な流れで設定されている。自分の思いや考えを伝え合う活動が豊富で、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するように編集されている。	・お互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動が適切に設定され、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するように編集されている。	・5領域の言語活動が、分かりやすく提示されており、身近な事柄での言語活動を通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するように編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		・日本の伝統や文化を紹介することで、日本の文化について意欲的に学ぶとともに、世界に日本のよさを発信しようとする態度を養うよう工夫されている。	・世界各国の文化や生活を紹介する題材を豊富に取り上げることで、多様な価値観や考えを認めようとする態度を育成するよう配慮されている。	・自分の職業や夢について取り上げる題材が多く、社会の担い手となる意識を高められるような工夫がされている。
3 内 容	(1) 内容の選択	・SDGs や異文化理解など、地球規模の観点で考えさせる題材が多く国際的な視点をもつ工夫がされている。	・SDGs、キャリア、外国の文化など多岐にわたった内容が扱われると同時に、日本の生活や文化についても考えることができる内容となっている。	・児童の日常を題材にした親しみやすい内容とともに、今日的な課題への関心を高めるような内容が設定されている。
	(2) 内容の程度	・自分や身近な地域から世界へと視野が広がるような題材を取り上げるとともに、外国語活動や中学校との連携が図られている。	・現在の自分から過去・未来の自分へと視野が広がるような題材を取り上げ、学年の発達段階に応じた内容となっている。	・自分と身近な人から、世界とのつながりへと視野が広がるような題材を取り上げるとともに、外国語活動や中学校との連携が図られている。
	(3) 内容の構成	・スモールステップで学習を積み重ね、目的や場面、状況に応じた英語表現を伝え合えるように組み立てられている。自然な流れで、ペアやグループで行う協働的な活動が適切に構成されている。	・音声から文字への学びのつながりに重点が置かれており、読むこと、書くことへのつまずきがより少なくなるように工夫がされている。	・HOP で学習を見通し、STEP で「聞く・話す」を中心とした言語活動を行い、JUMP で実際に活用するというように、段階的に学ぶ構成になっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		・別冊のピクチャーディクショナリーはジャンル別に分類されており、巻末資料は内容が豊富で使いやすい構成されている。	・題材は児童の実態や学校生活に合うように配列され、写真やイラストは活動内容がわかるようなものが使用されている。	・教科書全体にQRコードを効果的に配置し、個別最適な学びができるよう工夫がされている。
5 印刷・造本等		・印刷は鮮明で、文字の大きさや色彩は適切である。UD 書体が採用され見やすくなっている。	・印刷は鮮明で、文字の大きさや色彩は適切である。UD 書体が採用され見やすくなっている	・カラーユニバーサルデザインへの配慮や、学ぶプロセスが一目で分かる誌面の構成などUD化が図られている。

発行者 観 点	教育出版	光村図書	啓林館
1 学習指導要領との関連	・各単元で5領域に関わる言語活動が設定されている。実際の使用に即した場面や児童の興味を喚起する話題が設定され、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するよう編集されている。	・単元ごとにコミュニケーションの目的が明確にされている。単元目標と学びの進め方が分かりやすく提示され、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成するよう編集されている。	・目標を達成させるために段階的に言語活動が設定されている。コミュニケーションに大切なことを考える場面を設定し、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するよう編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	・世界各国の特徴に触れる話題が取り上げられており、社会の担い手としての世界的な視野を広げられる工夫がされている。	・都道府県にゆかりのある内容を題材にし、郷土のよさに気付き、それを愛する態度を養えるような工夫がされている。	・世界のさまざまな人々の生活や考え、文化を紹介する題材が豊富に設定されており、多様な価値観を学ぶことができるような工夫がされている。
3 内容	(1) 内容の選択	・日本文化の素晴らしさに気付くとともに、海外文化の特徴にも目を向け、国際的な態度を養うことができる。	・慣れ親しんだ語句や表現を使ったペアワークやグループワークが多く設定され、主体的に取り組むことができるような内容の選択がされている。
	(2) 内容の程度	・自分・学校・地域から日本・外国へと視野が広がるような題材を取り上げ、学年の発達段階に応じた内容となっている。	・身近なことや知っていることをより詳しく伝え合えるように題材を取り上げ、学年の発達段階に応じた内容となっている。
	(3) 内容の構成	・学校や家庭など身近な暮らしの場面を中心に、言語材料が言語活動と効果的に関連付けられ、体験を重視した自然な流れで構成されている。	・インプット活動、アウトプット活動を繰り返すことで、知識を着実に定着させていけるように工夫がされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	・児童の想像力を高める写真や活動内容が分かるようなイラストが豊富に使われており、本文の記述と適切に関連付けられている。	・取り外し可能な「Picture Dictionary」等、児童の学習を助ける巻末資料が用意されている。	・世界地図や日本地図が横に広く折り込みになっており、資料として見やすくなっている。
5 印刷・造本等	・印刷が鮮明で、文字の大きさや行間の広さが適切で読みやすい工夫がされている。	・印刷は鮮明で、配色も工夫されている。2・3線の間を広くした4線を導入するなど、UD化が図られている。	・印刷は鮮明で、配色も工夫されている。UD書体を使用され読みやすい。